

活動情報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290

E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

園芸畜産課 野菜係

No. 26 (令和4年11月22日)

新たな露地園芸品目の導入に向けて

～「サラサラごんぼ」の機械化一貫体系の試験開始～

管内では、ブロッコリーやレタス等の露地野菜の単価低迷により作付面積が減少していることから、JA 福岡京築や全農ふくれんと協力して新たな園芸露地品目の導入推進に取り組んでいます。

今回は、県育成品種「サラサラごんぼ」の機械化一貫体系の試験を築上町で開始しました。

「サラサラごんぼ」は、若掘りゴボウ向け品種で、根は白くて柔らかく、アクが少ないという特徴があるため、福岡県で有名な「ごぼう天うどん」のほか、サラダなどの食材として使われてきました。しかし、生産者の高齢化により、栽培をやめる生産者が増加し、省力・軽作業化に向けた機械化技術の確立が課題となっています。

そこで、畝立て、播種、マルチ被覆までの試験を行いました。作業時間は約4.5時間/10aで完了し、従来の半分程度の省力効果が期待され、規模拡大が可能となります。

次は、収穫工程の機械化試験を進めていく予定です。普及指導センターは引き続き、関係機関と協力し、経営が安定する新たな組み合わせ品目の選定を支援していきます。



機械化一貫体系によるは種作業の様子